

# 一般質問通告事項一覧表

平成30年 第4回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	原田 芳男	子育て支援の充実及び問題点の解決を	<p>町長の行政報告で現状は0歳児19名、1歳児から5歳児で10名の待機児童が生じていると述べられています。現状を踏まえて、開設当初の待機児童の解消や土曜保育の実施、一時預かり事業など直ちに実施・改善が求められます。</p> <p>このような状況を引き起こした原因は、子どもの人数の推計が間違っていたことにつきます。完全に手狭状態です。よって、根本的な解決が求められます。</p> <p>旧八幡保育所の再開やみなみ保育所の跡地に新しい保育所の建設も視野に入れるべきではないでしょうか。</p> <p>また、保護者から次のような要望が寄せられています。妥当な要望だと思います。この実現を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 むくむくの周辺道路に歩道を設け、除雪をしてほしい。</li> <li>2 保育園の園庭の柵を常設にしてほしい。</li> <li>3 送り迎えの時間以外はオートロックで施錠してほしい。</li> </ol> <p>放課後児童クラブについて</p> <p>放課後児童クラブは、倶知安町の条例で小学校6年生までが対象学年となっています。この完全実施に向けてどのような取り組みをするのか。</p> <p>以上、明確な答弁を求めます。</p>	町長	
2	〃	G20 観光大臣会合について	<p>G20観光大臣会合については、北海道の観光大臣会合実行委員会に2,700万円の負担をすとしてしています。</p> <p>また、町のG20観光大臣会合推進町民会議において、町民会議における事業計画の積み上げとして約3,000万円の事業が計画されていると行政報告がなされました。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(2)	(原田 芳男)		<p>前頁より</p> <p>しかし、この問題での質疑で町費の支出予定があるにも関わらず、事業内容も支出による波及効果も示すことが出来ませんでした。</p> <p>保育所や給食センター、役場庁舎の建設など多額の支出が見込まれ、町民要望にも応えていくことが求められている中で、5,000万円近い支出の説明も支出したことによる効果も説明できないことは許されないことでもあります。これは必要のない支出といわざるを得ません。</p> <p>以上の疑問に明確な答弁を求めるものです。</p>		
3	〃	間口除雪について	<p>冬の暮らしで除雪は大きな問題です。毎朝早くから多くの方が除雪に取り組んでいます。</p> <p>その中でも、固い雪が取り残される玄関前の除雪は高齢者や女性にとっては悩みであり、なんとかしてほしいと願っていることでもあります。</p> <p>毎回今の季節になるとこの問題が話題となり、議会でも多くの議員が取り上げてきました。共産党が実施した町政についてのアンケート調査でも58%の人が除雪問題を挙げています。町内会などでも様々な取り組みがされていますが解決とはなっていません。</p> <p>町としてもこの間口の除雪問題をいつまでも聞き置くだけでは駄目ではないでしょうか。</p> <p>取り組みを強めることが必要と思いますが、お考えと対策をお答えください。</p>	町長	
4	〃	原発について	<p>泊原子力発電所について町民の多くが不安を感じています。倶知安町は観光が大きな目玉といわれています。町も基幹産業の一つと位置付けています。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(4)	(原田 芳男)		<p>前頁より</p> <p>そういった状況で福島のような事故が起きたらどうなるのでしょうか。論じるまでもありません。誰もいなくなり、来なくなるのは明らかです。</p> <p>また、避難はどうでしょうか。バス会社からは無理と言われ、放射線レベルによっては警察も消防も立ち入れないことになります。</p> <p>何かあれば地域経済も観光も、それどころか地域そのものの崩壊が明らかであり、再稼働も許されないし一刻も早い廃炉が求められます。</p> <p>廃炉を求める行動をすべきと思うが、町長はいかがでしょうか。</p>		
5	〃	高齢者住宅の要望には？	<p>高齢者の方々の大きな要望として、買い物などに便利なところに高齢者向けの住宅があればと願っています。</p> <p>俱知安町の町営住宅はそのほとんどが町外れにあり、スーパーなど遠いのが現状です。十数年前までは町営住宅の近隣に個人商店がありましたが、現在はほとんどが廃業しています。</p> <p>確か4年前の町長の公約に高齢者住宅の課題があったと記憶しています。まちづくりにとって大事な問題です。</p> <p>明確な答弁を求めます。</p>	町長	
6	坂井 美穂	認知症の早期発見に向けて	<p>急速な高齢化の進展に伴い、2025年には認知症の人が約700万人、65歳以上の5人に1人に達すると予測されている。</p> <p>認知症施策は最重要課題の一つでもある。認知症は早めの発見と適切な対応で予防や進行を防ぐことが可能であり、早期発見が重要となる。</p> <p>そこで、現在本町での認知症対策について以下の点を伺う。</p> <p>現在の</p> <p>①認知機能の低下の予防・相談体制の整備の状況</p> <p>②早期発見に向けた取組み</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(6)	(坂井 美穂)		<p>前頁より</p> <p>③見守り支援体制の状況</p> <p>今後の取り組みとして</p> <p>④認知症予防教室等の開催</p> <p>⑤早期発見のため認知症の状態をチェックできる機器(タブレット等)の窓口設置や各団体への貸し出しの検討</p> <p>⑥認知症診断に必要な検査費用などの助成の検討</p>		
7	〃	防災教育について	<p>近年、日本列島が地震の活動期に入ったと指摘され、水害の激甚化など地球温暖化の影響も懸念される中、自然災害が脅威となってきている。</p> <p>このことから、子どものころから防災意識をもつことが必要であり、今後、防災教育がますます重要になると思われる。</p> <p>本町の学校教育現場では、防災訓練以外に現在どのような防災教育に取り組んでいるか、また、防災学習教材などはどのようなものを活用しているのか伺う。</p> <p>子どもの発達段階に応じた防災教育や逃げる力を養うということも大切であるが、どのような取り組みをされているか伺う。</p>	教育長	
8	〃	防犯カメラ設置助成について	<p>町民の安全・安心を守るための防犯に対する施策として、防犯カメラについて伺う。</p> <p>防犯カメラは事前に犯罪を踏みとどめる抑止力を含めた、地域防犯力の向上を主な目的に設置が進められている。また、事件や事故の解決に効果を発揮することから、さまざまな自治体での設置が進められている。</p> <p>そこで、本町での設置状況とその効果、今後の設置計画について伺う。</p> <p>現在、町内会、自治会、商店街等で設置している台数は把握できているか伺う。</p> <p>また、犯罪の抑止を目的として、町内会等に防犯カメラ設置の補助金の支援事業を行っている自治体も増えているが、本町としての見解を伺う。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
9	門田 淳	子育て支援策拡充について	<p>子どもや子育て家庭を取り巻く環境の変化や過熱する不動産投資などにより生活にも影響が出始めており、子育て世代の負担が大きくなっているのではないのでしょうか。これからの将来を見据え、より安心して子どもを育てる支援策拡充について町長に次の点についてお伺いします。</p> <p>(1)子育て世代へのインフルエンザワクチン接種の助成制度を。 現在の助成の対象者は、接種月に満65歳以上の方や日常生活活動がほとんど不可能な程度の障がい有する方、生活保護の方になるので、生後6か月～18歳までに助成制度を拡充。</p> <p>(2)高校生までの医療費の無料化に向けて。 高校生までを対象とした場合の年間経費はどれくらいになるのか。対象者を絞りながら段階的に無料化に向けての拡充。</p> <p>(3)幼児保育の質の向上を。 乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる重要な時期であり、また保育事故の防止の面からも、保育士確保や臨時保育士等の処遇改善をしながら幼児保育の質の向上を目指すべき。</p> <p>(4)「放課後児童クラブ」の受け入れ体制の充実・拡充へ。</p> <p>(5)さまざまな計画を実行・運営できる体制づくりを。 子育てや高齢者施策の主体となる事業を所管する福祉医療課への職員の増員や事業に関わる非正規職員の待遇面などを見直しながら、横の連携を強化して安心して子育て出来る環境にするための体制づくりを整えるべき。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(9)	(門田 淳)		<p>前頁より</p> <p>(6)ふるさと納税事業の使い道事業を具体的に活用し子育て支援拡充を。  倶知安町のふるさと納税の寄附金の使い道には、子育て支援体制の充実に関する事業とあるので、上記の部分を使い道事業に入れ、より具体的に分かり易くすることで、全国から応援して頂きながら予算を確保し子育て支援拡充を目指すべき。</p>		
10	〃	ひらふ地区の無電柱化について	<p>G20 観光大臣会合に伴い会場周辺や主要な宿泊施設周辺を国際的な観光地にふさわしい地域とするため、倶知安リゾート無電柱化協議会が立ち上がり、調整が始まったと認識しております。次の点について町長にお伺いします。</p> <p>①工事区間と工事期間は。  ②地元負担はあるのか。  ③これからの課題や問題点は。</p>	町長	
11	古谷 眞司	新庁舎建設による庁舎周辺施設整備について	<p>新役場庁舎建設を来年度に控え、役場周辺には文化福祉センター、青少年センター、世代交流センター、保健福祉会館、役場分庁舎が点在しています。今までもそれぞれの施設に対しての課題が多く出されています。  庁舎が建替えにより、それぞれの施設が町民の利便性の向上、また経費抑制のために機能集約などの施設整備を決めておかなければならないと考えています。  そこで町長に伺います。</p> <p>①文化福祉センターの整備計画  ②老朽化の激しい青少年センター、世代交流センターの整備計画  ③一部機能が新庁舎に移行になると思われる保健福祉会館、役場分庁舎の計画</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
12	木村 聖子	冬季の住民生活向上について	<p>豪雪地帯の本町は、上質の雪と豪雪により経済が成り立っていると言っていますが、反面、豪雪が故に日々の除雪作業や除雪費用が町民にとっては重い負担となっていることは周知のとおりです。 そこで下記の点について、考えを伺います。</p> <p>1) 安全配慮のため通学時間帯と路線除雪時間帯が重複しないようにできないでしょうか（町長、教育長） 2) 空いている町有地（公園含む）への雪捨て及び排雪費の助成はできないでしょうか（町長） 3) 私道除雪費の助成拡充はできないでしょうか（町長）</p>	町長 教育長	
13	〃	子育て支援の行方	<p>本年4月に統合保育所「ぬくぬく」が開園し、関係職員や保護者・子どもたちも新しい環境に慣れつつある頃かと思えます。 しかしながら、3歳児以上が認定こども園に移行する新たな保育システムに不便を感じている保護者が多いのも事実です。 今後の子育て支援について町長の見解を伺います。</p> <p>1) 全園における土曜保育実施の見通し 2) 全園に掛かる実費平準化の見通し 3) 兄弟が分かれる世帯の送迎バス利用の見通し 4) 「ぬくぬく」0才児～2歳児の待機児童解消の見通し 5) ファミリーサポート事業実施の見通し 6) 新システム移行による経費縮減を1,600万円見込んでいると当初説明がありましたが、経費縮減額に変わりはないですか</p>	町長	
14	作井 繁樹	G20 観光大臣会合に向けて	<p>1.関連整備事業 国道及び道道の舗装工事、並びに無電柱化など、明確になっている関連整備事業の内容並びに予算額は。 次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(14)	(作井 繁樹)		<p>前頁より</p> <p>2.役割分担と次官級準備会合 官邸、国交省・観光庁、北海道、本町の役割分担は明確になったか。併せて来春に予定されている次官級準備会合、本町での開催は正式決定か。</p> <p>3.洞爺湖サミット 洞爺湖サミット開催にあたって、北海道並びに洞爺湖町での推進会議設置の有無、併せて北海道の推進会議における洞爺湖町の負担額、町独自の推進予算は。</p> <p>4.町民会議の事業計画 事業費 3,000 万円の事業内容の詳細、並びにそれぞれの予算額は。</p> <p>5.費用対効果 現時点での本町負担合計 5,700 万円、直接効果、並びに間接効果は。</p>		
15	〃	倶知安厚生病院の改築整備	<p>1.事務取扱 事柄の重要性を鑑み、事務取扱は熊谷副町長が担っていると聞いていたが間違いないか。</p> <p>2.認識の差異 行政報告の内容、山麓関係町村、並びに北海道厚生連と本町との認識に差異はないのか。</p> <p>3.今後の協議と要請 次回医療機能検討協議会の開催、並びに国と北海道への支援要請の具体的日程は。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	



番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(15)	(作井 繁樹)		<p>前頁より</p> <p>4.負担自治体の範囲 山麓関係町村以外の負担自治体の範囲、並びに協議の用途は。</p> <p>5.理解を得るための手立て 町民、並びに圏域住民の理解は不可欠、そのための具体的な手立ては。</p> <p>6.覚悟 先ずは本町の腹積もりが問われる、町長の覚悟を端的に。</p>		
16	山田 勉	居住環境の政策支援	<p>町内では、スキーリゾート地の開発で、ひらふ地区、花園地区の工事が盛んに行われている。</p> <p>ホテル等建設工事関係者やスキー場関連従業員の居住確保で、アパート家賃が高騰し子育て世代や高齢者の住み替えを困難な状態にしていると推測し、定住人口の減少にもつながる要因になっていると考える。</p> <p>新幹線工事に係る移転が対象住民には切実な課題であり、町の対策が不十分と考えており、移転を余儀なくされる対象者には特に十分な手当が必要と思うが、今後の居住環境の支援対策について伺う。</p> <p>①移転の意向調査は100%と考えるが、現時点でどのようになっているか。</p> <p>②旧胆振線跡地の分譲対策で33区画の要望に対し38区画を手当しているが、要望者が増加した場合の対策が不十分であり、町が行っている住宅補助や支援制度への活用等、公平性を考慮した対策を考えているか。</p> <p>③住み替え支援制度があるが、どの程度活用されているのか。また、各支援制度があるが、民間住宅との格差是正のため、見直しを考えているか。</p> <p>④町の財政が逼迫した中で、官民連携した住宅リフォームやアパート建設等、対応策は考えられないか。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(16)	(山田 勉)		<p>前頁より</p> <p>⑤倶知安町に住民登録をしていない事業所従業員や工事関係者等、住民税に反映されない現状を解消するため、町独自の条例整備を事業所等を行い、新たな財源確保（滞在税的）と居住環境の整備に充当するような考えを構築しなければならないと思うが見解を伺う。</p>		
17	田中 義人	開発に対する考え方は	<p>倶知安町はニセコひらふ地区のみならず、市街地での不動産取引が多くなっている。これまでの経緯を鑑み、開発に対する中長期的考え方で、北海道などと連携を取りながら、将来を見据えた規制を作り直すべき。以下を町長に伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ニセコひらふエリアで進められている宅地開発の数</li> <li>2 開発許可や温泉の試掘許可を出す北海道との事前協議について</li> <li>3 開発協力金をとっていないのが現状だが、開発に伴い町が負担しているコスト</li> <li>4 今後増え続けると思われる開発、キャパシティコントロール(容量制御)をどのように進めるか</li> <li>5 景観条例を見直す時期と考える。特に駐車場や工事の期間など</li> </ol>	町長	
18	榊 政信	外部委託の適正化をどう担保するか	<p>2020年からスタートする第6次総合計画の策定の作業が行われています。策定に向けては、一部外部委託も行いながら進められておりましたが、これからの作業には、委託を行わず、職員のみで進めていくとの報告を受けました。その結果、本年度の一般会計補正予算（第13号）において、策定に向けた委託料300万円を減額としました。</p> <p>町行政を進めるにあたり、様々な事業で外部委託が行われております。専門性の必要なもの、時間がかかる調査ものや民間で行った方が効率の良いものなどの理由で委託が行われています。特に、計画や調査の業務には、コンサルタントに委託を行っている割合が高いようです。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(18)	(榊 政信)		<p>前頁より</p> <p>年間の委託金額は、どの程度費消されているのでしょうか。年度の事業内容により差が出ると思いますが、ここ5年ほどの推移をお知らせ下さい。また、事業内容によって、高額な委託料も発生していると思いますが、合わせてお知らせ下さい。</p> <p>外部委託は、行政執行に際しても重要な手法のひとつです。適正な金額で、適正に委託していかなくてはなりません。そこで、一般事務や施設管理部門以外の企画や計画の立案に関する外部委託について、お聞きします。</p> <p>①委託料の精査をどのように行っているか。算定基準は何か。 ②専門性の高い委託に対する監理は、どのように行われているか。</p> <p>また、外部委託に関して、町長のお考えもお聞かせ下さい。</p>		
19	〃	指定管理者制度の活用の現状と可能性	<p>指定管理者制度は、地方自治体の事務の外部委託のひとつです。本町においても、指定管理者により施設運営を行っているところもあります。そこで、本町における指定管理者の現状について伺います。</p> <p>①指定管理者制度を活用している施設の件数や施設名称と指定管理者を置いてからの年数をお知らせ下さい。 ②これまで、指定管理者制度の活用を検討した物件名、また、活用に至らなかった要因をお知らせ下さい。 ③今後の指定管理者制度の活用の可能性についてもお聞かせ下さい。</p> <p>例えば、「旭ヶ丘公園エリア」の総合体育館、町民プール、パークゴルフ場、旭ヶ丘スキー場、雪ん子館、野球場、わんぱく広場、多目的広場、キャンプ場、そして、旭ヶ丘公園を一体として管理運営を行う指定管理者の可能性についてどのように思われますか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
20	盛多 勝美	小麦乾燥調製貯蔵施設 の増築について	<p>小麦乾燥調製貯蔵施設の増築は、「ようてい管内の畑作物の中で、馬鈴薯が37%を占め偏重が危惧され、土壌病害の発生、品質、量の低下を招く要因となり得ることから、小麦の作付面積を増反して適正な輪作体系の確立を図る。」と町長から行政報告がありました。</p> <p>この事業については、本町の農業が持続的に発展するためには重要な取り組みと考えます。</p> <p>本年、小麦の収穫時期に雨続きが多く、乾燥や品質に課題があり所得にも影響していたと聞きます。品質が向上することにより、面積も増えて輪作体系の確立に期待できると思います。</p> <p>施設に係る維持管理費は、小麦生産者で負担となることから、補助分を除く事業費を圧縮することも重要と考えます。</p> <p>本町の農業振興施策として、この事業についての支援をどのように考えるかお聞かせください。</p> <p>また、ようてい管内の各町村に施設を建設する場合は、それぞれ事業費に対し各町村は支援されております</p> <p>今回の増築にかかる本町の経費負担はあるのか。あるのであれば、負担額はいくらになるのか伺います。</p>	町長	
21	森下 義照	町有財産全般にわたる 効率的維持管理につ い	<p>町有財産には、土地、施設、物品等、財産台帳で把握し管理されている事だと思いますが、現状では、それぞれの目的に叶った管理がされていないと感じます。以下について町長に伺います。</p> <p>1.土地関連について</p> <p>管理が行き届かない土地や施設が多く町内に点在しておりますが、良く精査をして、管理できない所については処分し、管理可能で効率的活用すべきであると考えます。</p> <p>(1) 新幹線誘致にともなう立ち退き移転土地の確保については、現在、旧胆振線跡地のみの考えですが、宅地に整備し形を示して希望者を募る事が大事だと思います。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(21)	(森下 義照)		<p>前頁より</p> <p>また、町内にはまだまだ宅地になる所が点在していると思いますので、全体を含めた代替地を整備して、安心して移転者が移転できるようにすべきだと思いますが町長の考えを伺います。</p> <p>現在の旧胆振線跡地の状況は最悪の状況であり、一日も早く整備することが何よりの課題だと思います。町民に対して非常に強い違和感を与えています。</p> <p>(2) 土地、施設財産の貸出し状況について、場所と使用目的等の件数並びに精査後の対応はどうするのか。 また、各施設の今後の整備計画は有るのか、その内容を明示して欲しい。</p> <p>(3) 防災マップに記載されている避難所、避難場所について精査をして修正したのか、それとも現状維持なのか。</p>		
22	小川 不朽	北海道新幹線トンネル工事について ～羊蹄トンネル工事の掘削土（＝産業廃棄物）は無対策土ですか、要対策土ですか。どこに運ばれるのですか。～	<p>本町において現在、北海道新幹線二ツ森トンネル（鹿子）工事が行われており、来年4月からは羊蹄トンネルの掘削工事が開始されると聞いています。</p> <p>掘削土のうち無対策土については現在、町有地「花園牧場」へ埋め立ての利活用も兼ねて搬入されており、要対策土については、場合に応じて借り上げた民有地を仮置き場として一時保管するなどし、今後、最終受入地として決定されれば大和地区にある町有地に一時保管分も合わせて搬入するとしています。</p> <p>次頁へ続く</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(22)	(小川 不朽)		<p>前頁より</p> <p>本年6月20日の第2回定例議会の原田議員の一般質問「北海道新幹線トンネル工事の発生土について」において、「羊蹄トンネルの工法は、いわゆるシールドマシンを使って、切削する段階で薬剤を使う。この産出にあたっては、出た瞬間に、いわゆる建設汚泥という扱いになり、産業廃棄物の扱いとなる。産廃となった段階で、どう処理するかについて、鉄道・運輸機構と関係団体で、どういう形で処分するか検討している。その結果が出次第、議会に報告する」との答弁がありました。</p> <p>すでに、その検討結果が出たと思われませんが、報告願います。</p>		
23	〃	<p>旭ヶ丘総合公園地区施設の「安心」「安全」「快適」な利用を願って ～新年度予算編成にむけて～</p>	<p>旭ヶ丘総合公園及び周辺施設や健康保安林は、長年にわたって私たち町民に親しまれてきている公共施設です。しかし、各施設の老朽化や時代のニーズにより、それら各施設の改修や再整備を余儀なくされています。</p> <p>昨年度は「わんぱく広場トイレの改修」、今年度は「健康保安林の散策路の一部改修」が実施されましたが、「安心」「安全」「快適」を持続させる施設であるためには、来年度さらなる次の事業展開が必要であると考えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スキー場斜面の芝さくらの植栽の整備</li> <li>2. スキー場斜面の園路の修復・改修</li> <li>3. スキー場の展望広場の改修</li> <li>4. スキー場のジャンプ台の撤去</li> <li>5. 室内プールの改修</li> <li>6. キャンプ場のトイレの水洗洋式化</li> <li>7. ピクニック広場の環境整備</li> <li>8. 各施設の案内表示板や総合掲示板などの案内サインの充実</li> </ol> <p>来年度はこれらの事業を実施すべきと考えますが、町長の見解を伺います。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
24	笠原 啓仁	『新たな子育て体制』 まずは現実問題の解決をしっかりと	<p>現在発生している待機児童や保育士不足問題に対する私の問題意識や問題解決に向けた取り組み案については、町長が出席した先日の統合保育所に関する特別委員会で述べたとおりです。そこで、改めて以下の点についてお答えください。</p> <p>①こども園2園による土曜保育の完全実施に向けた具体的取り組みについて</p> <p>②保育士確保に向けた具体的取り組みについて</p> <p>③4者による協定書締結時における本町と各園の土曜保育の認識について</p> <p>④認定こども園設置の際に本町が道に提出した「意見書」の記載内容について</p>	町長	
25	〃	『子どもの貧困』 実態調査を踏まえた今後の対策は	<p>今年秋頃に実態調査を実施するとのことでしたが、その後の取り組み状況や調査を踏まえた今後の具体的取り組み方針などについてご説明ください。</p>	町長	
26	〃	『百年の森』 長期的視野に立った取り組みを	<p>25年にわたって「百年の森」を管理されてきた方が来年で60歳になるそうです。「管理人が定年になるので『森』もお終い」になってはいけないと思います。そこで、以下の点についてお聞かせください。</p> <p>①現在の管理人さんの後任として今後、「森」の目的や役割をしっかりと果たしてくれる人材をどう確保しますか。</p> <p>②「森」の敷地内にある管理人住居の老朽化が激しく、現状のまま使用したとしてもあと1~2年くらいしか持たないとのこと。住居の建て替えが無理な場合は、「森」以外の住居からの「通いによる管理」を考えるべきと思いますが、いかがでしょうか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
27	笠原 啓仁	『スクールバス路線』 交差点の安全確保は 進んでいますか	<p>この問題については過去に4回ほど質問してきました。福島町長時代に2回、西江町長に2回です。初めて質問したのが平成26年の6月定例議会でしたから、それからすでに4年半が経過しています。しかし、この4年半で改善されたのは停止線の位置と1カ所の標識設置のみです。</p> <p>この調子でいくと、スクールバス路線の危険交差点のすべてに標識が設置されるには、あと4～5年かかるのでしょうか。スクールバス路線の安全確保は焦眉の課題と思います。町長、教育長、どうお考えですか。</p>	町長 教育長	
28	〃	『郊外の公共交通』 方向性は出ましたか	<p>町内大和線のあり方について、町長は昨年3月定例議会で次のように述べています。</p> <p>「・・・今回の調査結果は（乗降客が）少ないと言わざるを得ない状況です。このような状況を踏まえ、新年度の早い時期に再度乗降調査を行った後、沿線地域の住民の方々と大和線の今後のあり方について意見交換を実施したいと考えております。」</p> <p>以下の点についてお答えください。</p> <p>①大和線の今後のあり方についての方向性は出ましたか。 ②郊外地区の交通体系の整備に関連して私は「市街地のように利便性のある交通体系が整うまでの間、郊外地区における福祉ハイヤーチケットの割り増し配布をすべき」と提案しましたが、どうでしょうか。</p>	町長	
29	〃	『発達支援センター』 建て替えを含めた施設 整備が必要では	<p>羊蹄山麓発達支援センターの狭隘なスペースと老朽化の改善を求める声を聞きます。同センターの現在の運営状況と施設整備を含めた今後の方向性についてお聞かせください。</p>	町長	



番号	氏 名	質 問 件 名	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者	メ モ
30	笠原 啓仁	『義務教育学校』 検討したことはあり ますか	<p>先日、岩内町で開催されたある会合に出席した際、同町の教育委員会が「義務教育学校」の設置を検討していることを知りました。</p> <p>現在、本町においては小学校適正配置の実施計画策定に向けた議論を進めていると思いますが、その議論と関連して「義務教育学校」について協議・検討したことはありますか。</p>	教育長	